

「自己点検チェックの取組み」に関する 損保会社社員向け研修動画を公開

一般社団法人 日本損害保険協会（会長：石川 耕治）は、損保会社社員の「代理店業務品質評価制度」に対するさらなる理解促進と、実効性のある制度運営を通じた顧客本位の業務運営の徹底を目的に、「自己点検チェックの取組み」に関する損保会社社員向け研修動画（9 分 45 秒）を YouTube（公式チャンネル）に公開しました。

代理店業務品質評価制度の中核をなす「自己点検チェックの取組み」は、代理店自身による自己点検の結果をもとに、損保会社と代理店が「対話」を通じて、主体的かつ継続的に課題の発見と改善に取り組むことで、業務品質の向上を図るものです。実効的な取組みに向けては、損保会社と損保代理店との「対話」が極めて重要です。

本動画では、「なぜ代理店業務品質評価制度が必要なのか」「建設的な対話について」などを取り上げ、損保会社社員に本取組みの意義を改めて伝えるとともに、「対話」のポイントについて解説しています。

当協会では、引き続き、損保代理店における適切な保険募集および顧客本位の業務運営の徹底に向け、実態に即した実効性のある制度運営に努めてまいります。



<動画 URL>

自己点検チェックの取組み

～ 対話を通じた業務品質の向上に向けて ～

<https://youtu.be/33NNbzMwm6o?si=6N8eAxxqTw7UMWgN>



<お問い合わせ先>代理店業務品質評価本部企画グループ・宮崎、岡原、大水、庭山（TEL：03-6625-2945）

損保協会では、HP 等で
様々な情報を発信しています。

公式ホームページ



X 公式アカウント



YouTube
公式チャンネル

